

激励会行われる



速報新聞

キマグレ

発行所

彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

『HIKONE』の文字を胸に

3月5日に彦根市役所玄関ロビーで第81回選抜高校野球大会彦根東高校出場激励会が彦根市主催で行われた。激励会では彦根市長や市議会議長などが野球部員に応援の言葉を贈られた。



彦根市役所玄関ロビーには多くの報道陣が詰めかけ、野球部員を一目見ようと彦根市職員や市民



整列する野球部。会場は横断幕も設置

が集まった。司会の方の紹介の後、若野哲夫校長先生をはじめ、監督の今井義尚先生、責任教諭の江竜康成先生に続いて野球部員18名が行進し、会場に入場した。若野校長先生は「ようやく甲子園に出られました。今回の出場は多くのOBの悲願です。グラウンドが狭いため、多くの部活動は金亀公園など市の施設をお借りしてこまめやってきました。本日は

獅山市長から激励の言葉を頂いた



「市民の皆さんの温かいご声援を賜り、(甲子園出場は)色々な方々の思いの結集です。開国150周年の、記念の年に出場ということで赤鬼魂を心に、『HIKONE』の文字を胸に甲子園でプレーしたい」と意気込みを語られた。



市長と握手する新谷主将

江竜先生の選手紹介の後、獅子山向彦根市長は、「甲子園出場おめでとうございます。皆さんの出場につきましてはたゆまない努力と、学校の皆さんが支えてこられたからで、感激はひとしおです。私は50年前に

卒業しましたが、選手たちは孫みたいなので、かわいい孫たちが快拳を成し遂げてくれて、こんなに嬉しいことはありません。市長4年目で母校の皆さんの激励会が出来るのが幸せです。甲子園では滋賀県の代表としてまず1点、ヒット1本、1勝と小さな努力を積み重ねて、正々堂々と戦っていただきたい」と話された。また、藤野政信彦根市議会議長からは「非常に崇高な理念にのっとりた21世紀枠に推選されたことに誇りを持ってパワーを発揮して頑張ってください」とお言葉をいただいた。



激励金が手渡される

最後に市長から激励金として百万円が贈呈され、校長先生が「準備を十分に整えて甲子園の土を踏みたい。皆さまに夢と感動を与えるプレイをしてくれるものと信じています」とお礼をおっしゃった。